

## 6. 競争的研究資金獲得状況

### ○神経形態学(旧解剖学第一)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森 望・教授	日本学術振興会 基盤研究(C)	代表	神経特異的ホスホチロシンシグナルアダプター ShcB, ShcC の分子機能解析
松本 弦・講師	日本学術振興会 基盤研究(C)	代表	神経細胞における選択的オートファジーの制御機構の解明
松本 弦・講師	京都大学「橋渡し研究戦略的推進プログラム」シリーズA	代表	タウタンパク質凝集体の細胞内分解促進剤および凝集抑制剤の探索

### ○肉眼解剖学(旧解剖学第二)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
弦本敏行・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 解剖前撮影 CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進
弦本敏行・教授	厚生労働省	分担	行政推進調査事業費補助金 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究
岡本圭史・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 解剖前撮影 CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進
佐伯和信・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ミトコンドリア DNA からみた古墳時代ハヤトの系譜
佐伯和信・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 解剖前撮影 CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進
高村敬子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 解剖前撮影 CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進

### ○組織解剖学(旧解剖学第三)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
小路武彦・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 多民族国家ミャンマー国での環境鉄とヒ素による肝癌若年発症の地域性に関する調査

### ○分子生理学(生理学第一)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
蒔田直昌・教授	文部科学省	代表	基盤研究 (B) 心筋 Na/Ca 交換体の遺伝子異常がもたらす致死性不整脈症候群の新規分子病態
蒔田直昌・教授	文部科学省	代表	挑戦的萌芽研究

			ギャップ結合遺伝子異常による心臓刺激伝導障害の新たな分子病態の解明
蒔田直昌・教授	独立行政法人日本学術振興会	代表	国際共同研究強化 B 人種特異性に着目したゲノム解析による原因不明の心臓突然死の病態解明
蒔田直昌・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 先天性QT延長症候群スプライシング変異を標的とした創薬開発
蒔田直昌・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) 小児期遺伝性不整脈疾患の睡眠中突然死予防に関する研究
辻幸臣・講師	文部科学省	代表	基盤研究 (C) 心室細動の駆動源ローターの特性とその安定化に寄与する電気生理学的機序の解明
辻幸臣・講師	文部科学省	分担	基盤研究 (B) 3次元スクロールフィラメント・キネティクス解明が導く新たな心室細動治療法の確立
辻幸臣・講師	公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団	分担	ストレス誘発性心筋症(たこつぼ心筋症)およびその類縁疾患における巨大陰性T波の成因とその臨床的意義に関する研究
石川泰輔・講師	文部科学省	代表	若手研究 ブルガダ症候群研究の新展開:ゲノムによる突然死リスク予測と線維化機序の解明
石川泰輔・講師	公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団	代表	家族性不整脈・突然死・歯骨格異常を伴う心臓コネキシン症候群の病態マウス樹立と予防治療法開発への応用
石川泰輔・講師	宮田心臓病研究振興基金	代表	新たな進行性心臓伝導障害“心臓コネキシン症候群”の病態解明と治療法の開発
石川泰輔・講師	日本循環器学会	代表	ブルガダ症候群における突然死関連ゲノム因子と遺伝子発現パターン異常の解明

## ○神経生理学(生理学第二)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
篠原一之・教授	聖路加国際大学 基盤研究 (A)	分担	テラーメイドな出産・育児を促進するオキシトシン活性化プログラムの開発と普及
篠原一之・教授	文部科学省:科学研究費補助金 基盤 (C)	代表	ASD 独立症状の重症度を規定とする遺伝子×環境相互作用の解明:欧州との2国間比
土居裕和・講師	文部科学省:科学研究費補助金 基盤 (C)	代表	神経生物学的アプローチによる「自己顔認知能力」発達過程の包括的解明
土居裕和・講師	公益財団 法人金原一郎記念医学医療振興財団	代表	オキシトシンと恐怖症重症度との関連性についての行動遺伝学的研究
土居裕和・講師	昭和大学発達障害医療研究所	代表	非接触型自律神経活動計測に基づく ASD 情動反応非定型性客観的評価技術の確立
土居裕和・講師	基盤研究 (C) 一般	分担	生体・表現情報に基づく青年期発達指数の定量化及び区分化
樽見 航・助教	日本学術振興会 若手研究	代表	嗅覚コミュニケーションに起因した父子間

			社会的絆形成モデルの包括的解明
--	--	--	-----------------

## ○生化学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
伊藤敬・教授	文部科学省	代表	Sox2/TBP 複合体のクロマチンリモデリング活性と多能性誘導能のメカニズム解析
中川武弥・助教	文部科学省	代表	ゲノム DNA を鋳型とする試験管内遺伝子転写系を用いた新奇 SOX2 複合体の機能解析
米田光宏・助教	文部科学省	代表	MLL 複合体の固形癌進展における機能解析

## ○薬理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
有賀 純・教授	日本学術振興会	代表	
有賀 純・教授	喫煙科学研究財団	代表	喫煙歴関連遺伝子 LRRN3 の生物学的役割の解明
有賀 純・教授 中川慎介・講師 畑山 実・助教 松永隼人・助教	日本医療研究開発機構	分担	孤発性アルツハイマー病アミロイド蓄積の原因に即した治療薬と診断用バイオマーカーの開発
中川慎介・講師	日本学術振興会	代表	リゾリン脂質制御に基づく新規脳血管保護法の開発
中川慎介・講師	日本学術振興会	分担	脊髄損傷に対する新規神経保護薬の開発
畑山 実・助教	日本学術振興会	代表	精神神経疾患患者で見いだされた SLITRK1 変異体の病態生理的意義の解明

## ○病理学(病理学第一)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
下川 功・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) FoxO 転写因子による癌と老化の制御機構とその制御化合物の探索
森 亮一・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 組織修復制御に資する炎症性低分子 RNA の包括的機能解析及び新規治療戦略の確立
森 亮一・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 非アルコール性肝疾患における炎症性 miRNA の機能解析と分子標的医薬の開発
森 亮一・准教授	EA ファーマ (株)	代表	非アルコール性肝疾患における炎症性 miRNA の機能解析と分子標的医薬の開発
林 洋子・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) カロリー制限による老化と癌の制御における FMO3 遺伝子の役割
朴 盛浚・助教	長崎大学	代表	長崎大学大学高度化推進経費 (研究推進経費) Zinc Finger Protein 90 (ZFP90)の信号伝達系

			の分析による新規エネルギー代謝調節メカニズムの探索
--	--	--	---------------------------

## ○免疫学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(B) (一般)	代表	マラリア原虫感染における新規抑制性細胞 Tr27 の誘導機構と防御免疫制御機序の解明
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・挑戦的研究(萌芽)	代表	二種類の慢性感染モデルを用いた T 細胞疲弊の多様性と可逆性の分子機構に関する研究
由井克之・教授	GHIT Fund	分担	Preclinical and preparation of early clinical testing of a new vaccine candidate against cutaneous leishmaniasis
木村大輔・講師	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(C)	代表	マラリア原虫感染における免疫記憶抑制 -IL-27 依存的メカニズムの解明-
都田真奈・講師	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(C)	代表	代謝調節薬による $\gamma\delta$ T 細胞依存的抗マラリア免疫亢進の機構解
井上信一・准教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(C)	代表	マラリア免疫における $\gamma\delta$ T 細胞疲弊の意義とその分子基盤の解明
井上信一・准教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(C)	分担	脂肪組織を基軸とした新たな妊娠マラリア病態発症機構の解明

## ○微生物学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
西田教行・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業) プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究
西田教行・教授	日本医療研究開発機構	代表	日本医療研究開発機構研究費 感染症研究革新イニシアティブ (J-PRIDE) 薬剤耐性 RNA ウイルス出現予測法の確立と迅速制御のためのインシリコ創薬
石橋大輔・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) プリオン病分子病態の解明:新規治療法の開発に向けたインターフェロンシステムの解析
石橋大輔・准教授	日本医療研究開発機構	分担	医療研究開発推進事業費補助金 地域と拠点を結び世界へ展開する新規医療技術の研究・開発
石橋大輔・准教授	財団法人日本ワックスマン財団	代表	論理計算手法を用いたプリオンの構造異常化を阻害する低分子化合物の開発
久保嘉直・准教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	HIV Gag 蛋白質の進化能の構造生物学研究に基づく次世代の創薬シーズ創成
久保嘉直・准教授	MSD 生命科学財団	分担	ウイルスと宿主防御機構の進化的相互作用の解明に基づくウイルス感染症に対する新規治療薬シーズの創出を目指した研究
石川岳志・准教授	平成 30 年度 科学研究費助成事業	分担	RNA アプタマーの分子認識メカニズムの解明

	基盤研究(C)(一般)		
石川岳志・准教授	平成29年度 日本医療研究開発機構 感染症研究革新イニシアティブ (J-PRIDE)	分担	赤痢アメーバ“含硫脂質代謝”を標的とする阻 害剤探索—全容解明と治療薬開発にむけて—
石川岳志・准教授	平成29年度 日本医療研究開発機構 感染症研究革新イニシアティブ (J-PRIDE)	分担	薬剤耐性 RNA ウイルス出現予測法の確立と迅 速制御のためのインシリコ創薬
石川岳志・准教授	平成29年度 日本医療研究開発機構 創薬ブースター	分担	新規抗インフルエンザ剤の探索
石川岳志・准教授	平成29年度 科学研究費助成事業 基盤研究(B)(特設)	分担	Wet-Dry 融合アプローチを用いた産業応用酵 素の遷移状態制御による新機能創製
石川岳志・准教授	平成29年度 日本科学技術振興機構 地域産学バリュープログラム	分担	計算化学手法による革新的な抗体精製用 RNA アプタマーの開発
石川岳志・准教授	平成28年度 科学研究費助成事業 基盤研究(B)(海外)	分担	東アジア調査に基づくベーチェット病、強皮症 の特異的 HLA が病態に関わる機序の研究
石川岳志・准教授	平成28年度 科学研究費助成事業 基盤研究(B)(一般)	分担	アクチノド分子種と生体分子の相互作用に関 する計算化学的研究
石川岳志・准教授	平成28年度 科学研究費助成事業 基盤研究(C)(一般)	代表	HLA-ペプチド親和性の網羅的計算法の開発 とベーチェット病の病因解明への応用
渡邊 健・准教授	日本学術振興会	代表	科研費基盤研究 C 食品の機能成分と抗ウ イルス薬の併用: 薬剤耐性の克服とインフル エンザ予防は可能か?
中垣岳大・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究 (B) 孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病に対する 集学的治療法の確立
中垣岳大・助教	公益財団法人 難病医学研究財団	代表	腸内細菌叢に着目した孤発性クロイツフェ ルトヤコブ病の発症メカニズムの解明

## ○腫瘍医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
池田裕明・教授	文部科学省	代表	基盤研究(B) 難治性腫瘍に対する非自己ステルス細胞を 用いた細胞療法の開発
池田裕明・教授	文部科学省	代表	挑戦的研究(萌芽) 消化器腫瘍のネオアンチゲン同定と免疫抑 制ネットワーク解除による個別がん免疫療 法
池田裕明・教授	文部科学省	分担	基盤研究(C) 遺伝子改変同種リンパ球による移植後再発 腫瘍治療モデル開発と安全性基盤の確立
池田裕明・教授	文部科学省	分担	基盤研究(C) 抗原性を消失させた肝細胞シート移植によ る免疫寛容導入の試み
池田裕明・教授	日本医療研究開発機構	代表	次世代がん医療実用化研究事業 がん細胞の遺伝子変異を認識する腫瘍浸潤 リンパ球の TCR レパトアと認識抗原解析に 基づく効果予測法の確立と、同定 TCR によ る革新的な個別がん免疫療法の開発

池田裕明・教授	日本医療研究開発機構	代表	革新的がん医療実用化研究事業 NY-ESO-1 抗原特異的 TCR 遺伝子導入 T リンパ球輸注による同種移植後再発難治性成人 T 細胞白血病リンパ腫を対象とした多施設共同臨床第 I 相医師主導治験
池田裕明・教授	長崎大学	代表	重点研究課題研究費 個別がん医療のトランスレーショナル・リサーチ実践を目指した基盤構築
村岡大輔・准教授	文部科学省	代表	基盤研究(C) 腫瘍局所マクロファージの形質決定分子を標的とした新規治療法の開発
村岡大輔・准教授	文部科学省	分担	基盤研究(B) IDO/TDO 二重阻害に基づく新規がん免疫治療薬の開発に向けた創薬基盤研究

## ○公衆衛生学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
青柳 潔・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) Wnt シグナルと骨・血管連関の生理的多型性
青柳 潔・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域特性に基づく在宅ターミナルケアとソーシャルキャピタル醸成の在り方に関する研究
青柳 潔・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) HTLV-1 による慢性炎症修飾の関連解明を目指したコホート研究
青柳 潔・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) MRI で関節リウマチの軟骨傷害を評価し軟骨再生医療につなげる基盤研究
安部恵代・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 血管内皮細胞増殖因子 (VEGF) が骨代謝の生理的多型性に及ぼす影響
有馬和彦・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 自己炎症疾患研究から解明する新規骨量制御機構
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 慢性肝疾患におけるロコモティブシンドロームの関連についての解明
西村貴孝・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 全ゲノム解析と生理情報から構築する新しい高地適応モデル
西村貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 現代人の生理機能とゲノム解析から探る寒冷適応能と免疫機能の共進化
西村貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 遺伝学と生理学の融合によるヒト寒冷適応進化の実証研究

富田義人・助教	日本生理人類学会	代表	若手研究者のための研究助成金 運動器疾患を有する高齢者におけるサルコペニアと呼吸機能との関連
富田義人・助教	九州農村医学会	代表	学術研究費助成 観的歩行速度と骨量との関連の解明

## ○法医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
池松和哉・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) Transcriptome を応用した法医病理学的損傷 受傷時期推定法の開発
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的研究 (萌芽) 死後組織由来 iPS 細胞を活用した新たな剖 検診断スキーム基盤体制の確立
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 死因究明に資する恒常性維持の分子メカニ ズム解明及び凍死診断への応用
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) アルコール性突然死の発症機構の解明～致 死性不整脈の法医学的診断法の確立に向け て
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) パターン認識に基づく新たな炎症病態解析 法の開発
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 長期成人虐待の法医病理学的診断法の確立 一帯状回に着目した慢性ストレス暴露の証 明一
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 低温ショック蛋白 RBM3 から展開する低温 による炎症制御メカニズムの解明
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 糖尿病性創傷炎症制御 miR-129 ファミリー による新規分子標的治療薬開発への展開
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 死因究明に資する恒常性維持の分子メカニ ズム解明及び凍死診断への応用
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) Transcriptome を応用した法医病理学的損傷 受傷時期推定法の開発
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	挑戦的研究 (萌芽) 死後組織由来 iPS 細胞を活用した新たな剖 検診断スキーム基盤体制の確立
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) パターン認識に基づく新たな炎症病態解析 法の開発
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C)

			長期成人虐待の法医病理学的診断法の確立 一帯状回に着目した慢性ストレス暴露の証明
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 低温ショック蛋白 RBM3 から展開する低温による炎症制御メカニズムの解明
梅原敬弘・助教	公益財団法人 上原記念生命科学財団	代表	研究奨励金 遺伝子発現プロファイルによる新規凍死診断法の開発
村瀬壮彦・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 Chitinase 様蛋白質類を活用した受傷時期診断法の確立
村瀬壮彦・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) Transcriptome を応用した法医病理学的損傷受傷時期推定法の開発

## ○地域医療学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) Wnt シグナルと骨・血管連関の生理的多型性
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 血管リモデリングが動脈硬化に及ぼす生理的多型及び、機能的潜在性の解明
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域枠出身医師の進路に関するコホート研究
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) HTLV-1 による慢性炎症修飾の関連解明を目指したコホート研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	疾病・介護予防 PHR モデルに関する研究 介護予防政策へのパーソナル・ヘルス・レコード (PHR) の利活用モデルの開発
前田隆浩・教授	厚生労働省	分担	地域医療基盤開発推進研究事業 へき地医療において提供される医療サービスの向上とへき地医療に従事する医師の労働環境改善に係る研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	代表	臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業 クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証
前田隆浩・教授	医療経済研究機構	代表	調剤情報共有システムを活用したポリファーマシーの大規模実態調査と是正方策の検討

## ○医療情報学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
本多正幸・教授	文部科学省	代表	挑戦的萌芽研究



			科学研究補助金 「患者の視点に立った 2 次活用システム DWH の構築とナショナル DB への展開研究」
本多正幸・教授	厚生労働省	分担	科学研究費補助金 「地域医療基盤開発推進研究事業」 診療の補助における特定行為等に係る研修の体制整備に関する研究
松本武浩・准教授	厚生労働省	分担	平成 30 年度厚生労働科学研究補助金 地域医療基盤開発推進研究事業「医療安全に資する病院情報システムの機能を普及させるための施策に関する研究
松本武浩・准教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	平成 28 年度日本医療研究開発機構研究費 Medical Arts の創成に関する研究 (外科、がん、看護、リハビリ等の新たな医療技術やソフトウェアの開発) 分野 1 「クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証」
松本武浩・准教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	平成 28 年度日本医療研究開発機構研究費 「パーソナルヘルスレコード (PHR) 利活用研究事業」

## ○分子標的医学研究センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田中義正・准教授	文部科学省	代表	PD-1 免疫チェックポイント抗体と相乗作用を示す細胞製剤および高低分子製剤の開発
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	代表	IL-18 を用いる新規 PD-1 免疫チェックポイント阻害剤併用療法の開発
田中義正・准教授	文部科学省	分担	バイオマスの限定的分解-分離-再結合反応を基盤とした高付加価値医療材料の開発
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	実践創薬ナレッジとイノベーションで拓くリード創出
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	膿疱性乾癬に代表される IL-36 受容体拮抗因子欠損症に対する経皮的補充療法のための製剤開発
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	新しい腫瘍内自然免疫シグナルの賦活化剤の探索
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	低分子化合物を用いたミューズ細胞の動員による心筋梗塞治療薬の開発
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	薬剤耐性 RNA ウィルス出現予測法の確立と迅速制御のためのインシリコ創薬
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	成人 T 細胞白血病/リンパ腫に対する遺伝子改変同種 $\gamma\delta$ T 細胞輸注療法
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	天然物有機化学合成技術を用いた HBV 感染症創薬
田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	家族性地中海熱 (FMF) インフラマソームシグナル伝達異常をゲノム創薬で解決する開発研究

田中義正・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	インフルエンザウイルスポリマーゼタンパク質のPA-PB1相互作用を狙った新規阻害剤の開発
古賀智裕・助教	日本学術振興会	代表	科学技術人材育成費補助事業「卓越研究員事業」；全身性エリテマトーデスにおける病態解明による精密医療の実現と新規治療薬の創出
古賀智裕・助教	ノバルティスファーマ	代表	成人発症スチル病の「正診率向上」と「予後改善」のための血清バイオマーカーキットの開発
古賀智裕・助教	GSK ジャパン	代表	自然免疫と適応性免疫の架け橋であるインバリエント T 細胞に注目した全身性エリテマトーデスの革新的診断法・治療法に向けた病態解明
大滝大樹・助教	島津科学技術振興財団	代表	研究開発助成 分子振動の非調和性を露わに考慮した振動円偏光二色性スペクトルの計算法の開発
水田賢志・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	代表	創薬ブースター事業 新規抗インフルエンザ薬の探索
水田賢志・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	創薬ブースター事業 骨芽細胞特異的 Runx2 エンハンサーを用いた新規骨形成促進剤の探索
水田賢志・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	創薬ブースター事業 アカデミア創薬プラットフォームを活用した抗マalaria薬の探索
水田賢志・助教	サントリー生命科学財団	代表	SUNBOR GRANT 抗原分子のライブイメージングによるMHC-I 免疫応答の機能発現メカニズムの解明
水田賢志・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	代表	東北大橋渡しシーズA B 型肝炎治療薬の開発
水田賢志・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	J-Pride 薬剤耐性 RNA ウイルス出現予測法の確立と迅速制御のためのインシリコ創薬
ゴウチャンピニータ・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) ネパールにおけるロタウイルスの進化とワクチン導入が及ぼす影響の評価

## ○内科学第一

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	代表	シーズ探索研究から発展する家族性地中海熱 (FMF) に対するトシリズマブの医師主導治験
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	代表	家族性地中海熱 (FMF) インフラマソームシグナル伝達異常をゲノム創薬で解決する開発研究
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	分担	膿疱性乾癬に代表される IL-36 受容体拮抗因子欠損症に対する経皮的補充療法の開発
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託	分担	ヒトとウイルスのゲノム情報と臨床情報の

	研究開発費		統合による HTLV-1 関連疾患の診療支援全国ネットワークの確立
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	分担	関節エコーによる関節リウマチ診療の最適化・標準化
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	分担	IRUDにおける九州内診断拠点病院機能強化と新規疾患発見へ向けた取り組み
川上 純・教授	日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費	分担	HAM・HTLV-1 陽性難治性疾患の診療ガイドラインに資する統合的レジストリの構築によるエビデンスの創出
川上 純・教授	厚生労働省	分担	強直性脊椎炎に代表される脊椎関節炎の疫学調査・診断基準作成と診療ガイドライン策定を目指した大規模多施設研究
川上 純・教授	厚生労働省	分担	非癌、慢性炎症性リンパ節、骨髄異常を示すキャッスルマン病、TAFRO 症候群その類縁疾患の診断基準、重症度分類の改正、診断・治療のガイドラインの策定に関する調査研究
川上 純・教授	厚生労働省	分担	HAM ならびに HTLV-1 陽性難治性疾患に関する国際的な総意形成を踏まえた診療ガイドラインの作成
川上 純・教授	厚生労働省	分担	自己免疫疾患に関する調査研究
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	関節リウマチの関節破壊機序の解明:高解像度 CT によるアプローチ
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	抗 CCP 抗体の病的意義の研究からめざす関節リウマチの病態解明および最適化治療
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	シェーグレン症候群における HTLV- I の作用点と分子機序を解明する多角的研究
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	自己炎症バイオマーカーによるリウマチ性疾患の新たな分類と治療法の確立
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	トルコと日本の自己炎症疾患発症責任分子複合体を活性化する生体・環境因子の比較調査
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	診療録直結型糖尿病データベース構築に向けた病院への情報システム導入と、システムを用いた情報収集の管理業務
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	J-DREAMS コホートを利用した糖尿病患者の合併症進展に関する縦断研究
阿比留教生 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) “パイオニア転写因子”IRF4 を標的にした 1 型糖尿病の治療探索
折口智樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生物学的製剤時代における関節リウマチに対するリハビリテーションに関する検討
折口智樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 膠原病患者の外来におけるセルフマネジメントの現状及び介入効果の多角的検討
折口智樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)自己炎症疾患研究から解明する新規骨量制御機構 (代表:有馬和彦)
古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)

			デュアルスキャンを用いた大学生における内臓脂肪量の変化に関する研究
古林正和・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ”パイオニア転写因子”IRF4を標的にした1型糖尿病の治療検索 (代表:阿比留教生)
中村英樹・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) シェーグレン症候群における HTLV-I の作用点と分子機序を解明する多角的な研究
中村英樹・講師	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	代表	シェーグレン症候群の病態と HTLV-I 感染
安藤隆雄・講師	MDS	代表	遺伝性尿崩症における WFS1 遺伝子変異
岩本直樹・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 抗 CCP 抗体の病的意義の研究からめざす関節リウマチの病態解明および最適化治療
岩本直樹・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 自己炎症疾患研究から解明する新規骨量制御機構 (代表:有馬和彦)
岩本直樹・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 関節リウマチの関節破壊機序の解明:高解像度 CT によるアプローチ
古賀智裕・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 全エクソンシーケンスに基づく成人スチル病の「病態制御システム」の同定
古賀智裕・助教	日本学術振興会	代表	科学技術人材育成費補助事業「卓越研究員事業」;全身性エリテマトーデスにおける病態解明による精密医療の実現と新規治療薬の創出
古賀智裕・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 関節リウマチの関節破壊機序の解明:高解像度 CT によるアプローチ (代表:玉井慎美)
玉井慎美・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 関節リウマチの関節破壊機序の解明:高解像度 CT によるアプローチ
玉井慎美・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) MRI で関節リウマチの軟骨傷害を評価し軟骨再生医療につなげる基盤研究
玉井慎美・准教授	ファイザー株式会社	代表	医学教育助成金 リウマチ専門医が少ない離島の関節リウマチの方が安心かつ安全に治療を受けるための教育レベル向上プロジェクト
玉井慎美・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 自己炎症疾患研究から解明する新規骨量制御機構 (代表:有馬和彦)
玉井慎美・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 抗 CCP 抗体の病的意義の研究からめざす関節リウマチの病態解明および最適化治療 (代表:岩本直樹)

川尻真也・講師	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 関節超音波・バイオマーカー・シグナル伝達から構築する分子標的治療薬のアルゴリズム 科学研究費助補助金
川尻真也・講師	ブリストル・マイヤーズスフイブ株式会社	代表	新しい RA の活動性の評価: インドシアニンググリーン増強蛍光光学画像検査を用いた RA 滑膜病変の評価
川尻真也・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 生物学的製剤時代における関節リウマチに対するリハビリテーションに関する検討
相良郁子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 メンタルヘルス不調予防を目指した効果的な運動継続プログラムの探索
相良郁子・助教	明治安田厚生事業団	代表	運動を習慣化する動機付け方法の探索 ～2015年12月義務化ストレスチェックから見えるストレス状況と運動習慣～

## ○内科学第二

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
迎 寛・教授	日本学術振興会	代表	特発性間質性肺炎の病態における自己抗体の関与
迎 寛・教授	日本学術振興会	分担	NETs をターゲットとした肺線維化の制御
福田 実・准教授	アストラゼネカ社	代表	脳転移 T790M 肺癌患者に対するオシメルチニブ療法
福田 実・准教授	長崎大学	分担	個別がん医療のトランスレーショナルリサーチ実践を目指した基盤構築
福田 実・准教授	イーライリリー社	代表	悪性胸水肺癌患者に対するラムシルマブ/ドセタキセル療法
尾長谷靖・准教授	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	長崎 県大気中 PM2.5 の成分が気管支喘息患者に与える影響の 基礎的・臨床的検討
尾長谷靖・准教授	アストラゼネカ株式会社	代表	Effect of PM 2.5 on the onset and exacerbation of bronchial asthma
尾長谷靖・准教授	日本学術振興会	分担	越境性大気中 PM2.5 結合ヒトアルブミンの生体影響とその予防法の開発
坂本憲穂・講師	日本学術振興会	代表	NETs をターゲットとした肺線維化の制御
宮崎泰可・講師	MSD US External Non-clinical MISP study	代表	Elucidation of multidrug resistance mechanisms in the pathogenic yeast <i>Candida glabrata</i>
宮崎泰可・講師	Astellas Investigator Sponsored Research	代表	Exploration of predictive factors for prognosis of community-onset pneumonia in adults: a multicenter prospective observational stud
山本和子・助教	日本学術振興会	代表	縦隔リンパ節好中球に着目した肺炎球菌肺炎における新しい免疫機構の解明
山本和子・助教	日本学術振興会	分担	肺胞マクロファージ免疫に着目した非結核性抗酸菌症の病原性の解明
山本和子・助教	MSD 女性研究者支援研究助成—感染症領域—	代表	マクロファージ免疫応答に着目した肺非結核性抗酸菌症の病態解明と新規治療への展開

山本和子・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	長崎県の排非結核性抗酸菌症患者から分離された菌株のマクロファージ免疫応答と、臨床病型との関連性を明らかにする研究
山本和子・助教	長崎医学同窓会	代表	マクロファージ免疫応答に着目した肺炎球菌肺炎の病態の解明と新しい治療法の開発
高園貴弘・助教	日本学術振興会	代表	PsIG によるカンジダバイオフィーム感染症に対する新規治療法開発
高園貴弘・助教	MSD	代表	Galactosaminogalactan をターゲットとした肺アスペルギルス症の新たな診断・治療法の開発
高園貴弘・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	Galactosaminogalactan をターゲットとした肺アスペルギルス症の新たな診断・治療法の開発
山口博之・助教	日本学術振興会	代表	胸腺上皮性腫瘍の遺伝学的背景の解明と個別化治療への応用
谷口寛和・助教	医師会医学研究助成金	代表	EGFR 変異陽性肺癌におけるオシメルチニブへの治療抵抗性細胞の病態解明と新規治療方法への展開
谷口寛和・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	ALK 融合遺伝子肺癌及び ROS1 融合遺伝子肺癌の新規 ALK/ROS1 阻害薬 Lorlatinib に対する耐性機序の解明とその克服

## ○消化器内科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中尾一彦・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業) 血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者の肝移植に関する研究
中尾一彦・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	肝炎等克服実用化研究事業 肝硬変患者の予後を含めた実態を把握するための研究
中尾一彦・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(免疫アレルギー疾患等政策研究事業) ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の理想的な対応のあり方の確立に関する研究
中尾一彦・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 肝細胞癌に対する CDK4/6 阻害薬による抗腫瘍免疫誘導の基礎検討
竹島史直・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) パルミトレイン酸によるクローン病の炎症制御
宮明寿光 ・病院准教授	文部科学省	代表	基盤研究(C) 植物性ナノ粒子による非アルコール性脂肪性肝疾患に対する新規薬効成分の探索
赤澤祐子・講師	文部科学省	分担	基盤研究(C) パルミトレイン酸によるクローン病の炎症制御

赤澤祐子・講師	文部科学省	代表	基盤研究(C) ゲノム不安定性が解き明かす非アルコール性脂肪性肝炎の発癌ポテンシャル
三馬 聡 ・病院講師	文部科学省	代表	基盤研究(C) 細胞サイズ調節遺伝子によるワールブルグ効果の破綻を利用した肝細胞癌抑制の研究
松島加代子・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) 消化管癌に対する新しいレーザー光線力学的診断の基礎的・臨床的研究

## ○循環器内科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前村浩二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 循環器疾患における時計遺伝子 Clif/Bmal2 の役割の解明
河野浩章・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 拡張型心筋症の診断における心内膜心筋生検の有用性の検討
池田聡司・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 肺高血圧症の早期診断における新規酸化ストレスマーカーの探索的検討
古賀聖士・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) $\alpha$ -Klotho の冠動脈プラーク組織性状評価における役割と臨床的意義の解明
江口正倫・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) miRNA の膠原病性肺動脈性肺高血圧症のバイオマーカーとしての有用性と役割の解明

## ○精神神経科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
今村 明・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ADHD 同胞多発家系のリスク遺伝子の同定と機能解析；発達特性の多次元評価
木下裕久・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 雲仙普賢岳噴火災害被災者における 27 年後の精神的問題と認知機能の関連

## ○小児科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業： HTLV-I 母子感染予防に関するエビデンス創出のための研究（研究代表者：板橋家頭夫 2017 年度～2019 年度）
森内浩幸・教授	日本医療研究開発機構	分担	成育疾患克服等総合研究事業：母子感染に対する母子保健体制構築と医療技術のための研究（研究代表者：藤井知行 2018 年度）

森内浩幸・教授	日本医療研究開発機構	分担	新興・再興感染症に対する～：抗 HTLV-1 ヒト免疫グロブリンによる HTLV-1 感染・発症予防法の開発に関する研究（分担：HTLV-IG 実用化にむけた小児科からの検証）（研究代表者：水上拓郎 2018 年度）
森内浩幸・教授	独立行政法人日本学術振興会	代表	基盤研究 B：先天性風疹症候群は今後も脅威であり続けるのか？：ベトナムにおけるレッスン（2016 年度～2018 年度）
伊達木澄人 ・准教授	独立行政法人日本学術振興会	代表	基盤研究 C：高シトステロール血症における臨床的、分子遺伝学的研究（2017 年度～2019 年度）
木下史子・講師	公益財団法人 森永奉仕会	代表	NICU/GCU における耐性菌の保菌状況と感染制御対策～特に乳製品等を介する感染の実態解明と制御（2017 年度応募分 2018.7 採択）

## ○外科学第一

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永安 武・教授 松本桂太郎・講師 谷口大輔・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 16K10704 酸素ナノバブルを使用した細胞培養および 3 次元構造物における新たな培養方法の開発
永安 武・教授 松本桂太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 18K07269 家族性肺腺癌発病機序の分子細胞学的解析に関する研究
永安 武・教授 松本桂太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 17K11533 スーパーマイクロ手術とバイオ 3D プリンティングによる、ハイブリッドリンパ浮腫治療
永安 武・教授 松本桂太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 17K10794 肺移植に対する超高密度窒素ナノバブルを使用した新たな臓器保存液の開発
土谷智史・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 15H04944 異種-脱細胞化組織骨格の再細胞化による、再生気管、再生肺の移植研究
土谷智史・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 17K19609 新規 ex vivo 肺癌研究モデルとしての小型ヒト再生肺の創出
松本桂太郎・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 18H02895 自己細胞を用いた人工気管による再生医療と難治性気道疾患への応用
野中 隆・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 18K02106 地域における多施設・多職種協働体制強化により推進するストーマケアの標準化
松本 恵・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 18K10274 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群に関する看護職者教育プログラムの開発
宮崎拓郎・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 16K10686 人工赤血球が持つ肺虚血再還流障害抑制効果の臨床応用を目指した、臓器保護の研究



大坪竜太・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 16K10461 甲状腺乳頭癌における新規リンパ節転移診断キットの開発
大坪竜太・助教	平成 30 年度 大学高度化推進経費	代表	Semi-dry dot-blot (SDB)法を応用した新規乳癌リンパ節転移診断キットの開発
土肥良一郎・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 18K16424 難治性肺疾患に対する脂肪組織由来間葉系幹細胞を用いた肝細胞治療の基礎研究
谷口大輔・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 17K10595 自己細胞および幹細胞を用いた人工食道作製による再生医療

## ○外科学第二

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
江口 晋・教授	厚生労働省	代表 江口班	厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)) ロボット型内視鏡操作支援システムの AI による高度化と各種医療機器統合インターフェースとしての展開
江口 晋・教授	厚生労働省	代表 江口班	厚生労働行政推進調査事業補助金(エイズ対策政策研究事業) 血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者の肝移植に関する研究
江口 晋・教授	厚生労働省	分担 藤谷班	厚生労働厚生労働行政推進調査事業補助金(エイズ対策研究事業) 非加熱血液凝固因子製剤による HIV 感染血友病等患者の長期療養体制の構築に関する患者参加型研究
江口 晋・教授	厚生労働省	分担 佐賀大学 江口班	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業(免疫アレルギー疾患等政策研究事業(移植医療基盤整備研究分野)) ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む選択肢提示を行う際の理想的な対応の在り方の確立に関する研究
江口 晋・教授 足立智彦・助教 堺 裕輔・助教 黒木 保 ・客員研究員	日本医療研究開発機構	分担 黒木班	日本医療研究開発機構研究費(AMED) 安全かつ有効な臍島細胞/間葉系幹細胞複合シートの皮下パッチ技術の開発
江口 晋・教授	日本医療研究開発機構	分担 前原班	日本医療研究開発機構研究費(AMED) 多施設共同研究による肝移植後肝炎ウイルス新規治療の確立と標準化
大野慎一郎・助教	日本医療研究開発機構	代表	平成 30 年度橋渡し研究戦略的推進プログラム(AMED)(シーズ A) 体腔内異物検出アプリケーションソフトウェアの開発

高槻光寿・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 抗原性を消失させた肝細胞シート移植による免疫寛容導入の試み
高槻光寿・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 原発性胆汁性胆管炎の肝不全進行におけるカプテシン Z の役割の解明
金高賢悟・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業) CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 II 相臨床試験
金高賢悟・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 肥満外科手術マウスを用いた減量効果における視床下部 NPY システムの解析
山之内考彰・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 心拍間隔変動パワースペクトルによる術中自律神経状態解析-外科修練の最適化へ向けて
足立智彦・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ヘリコバクター属菌感染による TLR9 を介した肝内胆管癌発癌機構の解明
小林慎一郎 ・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 機能的遺伝子導入細胞を用いた次世代細胞治療
夏田孔史・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 羊膜を用いた低抗原性のデバイス作成
原 貴信・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) インピーダンス法を用いた肝脂肪率の新規評価手法
大野慎一郎・助教	日本学術振興財団	代表	若手研究 抗原性を消失させた膵島細胞シート移植による免疫寛容導入の試み
米田 晃・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 消化器癌に対する遺伝子改変 T 細胞と多機能ヘルパーT 細胞誘導ワクチン併用療法の開発
丸屋安広・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 十二指腸内視鏡的粘膜下層剥離術後の穿孔予防を目的とした細胞シート移植治療の開発
堺 裕輔・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(A) 肝細胞-内皮細胞索状組織移植による肝小葉構造を模倣した立体ヒト肝臓の創製
堺 裕輔・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 肝毛細胆管-肝内胆管構造・機能の in vitro 再構築

## ○整形外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
尾崎 誠・教授	厚生労働省	分担	厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 特発性大腿骨頭壊死 症調査研究班 「特発性大腿骨頭壊死症の 疫学調査・診断基準・重症度分類の改訂 と診療ガイドライン策定を目指した大規模他施設研究」
千葉 恒・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 「日本人女性における皮質骨多孔性の発生に関する研究:HR-pQCT による横断調査」

## ○皮膚科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
室田浩之・教授	文部科学省	代表	科学研究費(学術研究助成基金助成金)・基盤研究(C): 無汗症の病態を熱中症予防戦略の確立につなげる:革新的手法による汗腺制御様式の解明
室田浩之・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費(食品の安全確保推進研究事業(カネミ油症に関する研究)): 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
竹中 基・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費(食品の安全確保推進研究事業(カネミ油症に関する研究)): 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
鋤塚 大・講師	文部科学省	代表	科学研究費(学術研究助成基金助成金)・基盤研究(C): エピジェネティクス(特に HDAC)がケロイド発生病態に及ぼす効果の検討
小池雄太・助教	文部科学省	代表	科学研究費(学術研究助成基金助成金)・若手B: EMT-MET 理論に基づいた新しい創傷表皮再生への試み
小池雄太・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)): 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究
小池雄太・助教	長崎大学	代表	長崎医学同窓会医学研究助成金: 創傷治癒過程における表皮ケラチノサイトの上皮間葉移行誘導と解析
岩永 聡・助教	文部科学省	分担	科学研究費(学術研究助成基金助成金)・基盤研究(C): エピジェネティクス(特に HDAC)がケロイド発生病態に及ぼす効果の検討
大久保佑美・助教	文部科学省	代表	科学研究費(学術研究助成基金助成金)・若手B: 遺伝性皮膚疾患(GGCX 症候群)における石灰化関連因子と石灰化抑制の研究

## ○泌尿器科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
酒井英樹・教授	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) PGE2 受容体阻害と緑茶ポリフェノールの

			HuR 抑制を利用した前立腺癌の化学予防
宮田康好・准教授	日本学術振興財団	代表	挑戦的萌芽研究 尿中免疫複合体の網羅的な解析結果に基づく尿路癌の新たな尿路再発予測モデルの構築
志田洋平・助教	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 前立腺癌 AR スプライシングバリエントで活性化する新規アンドロゲン応答遺伝子の解明
大庭康司郎・講師	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 腎癌幹細胞に癌周囲微小環境変化が与える影響の解析: 新たな治療戦略の開発を目指して
松尾朋博・助教	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 免疫学的プロファイリングによる間質性膀胱炎の病態解明と新規診断ツールと治療法開発
相良祐次・助教	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 膀胱癌の新たな診断法と治療の開発に向けたセルロプラスミンの病理学的意義の解明
松尾朋博・助教	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) HAM ならびに HTLV-1 陽性難治性疾患に関する国際的な総意形成を踏まえた診療ガイドラインの作成

## ○眼科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
北岡 隆・教授	日本学術振興会	代表	眼内増殖性疾患における分子メカニズムの解明およびコハク酸の役割
上松聖典・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(食品の安心・安全確保推進事業) 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
前川有紀・助教	日本学術振興会	代表	幹細胞分化 3 次元網膜様組織を用いた網膜神経節細胞の神経突起伸長に関する研究

## ○耳鼻咽喉科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
金子賢一・准教授	熱帯医学研究拠点一般共同研究	代表	小児滲出性中耳炎の罹患率に与える肺炎球菌ワクチンの効果
渡邊 毅・病院講師	塩野義	代表	アレルギー性鼻炎における乳酸菌製剤摂取の有用性に対する研究

## ○放射線医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
末吉英純・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) MRI による心筋遅延造影法を用いた心筋線維化定量化法の確立

## ○産科婦人科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
三浦清徳・教授	厚労省科研費	三浦清徳	異所性妊娠の鑑別診断に有用な分子マーカーの同定と臨床応用に関する研究
三浦清徳・教授	厚労省科研費	三浦清徳	胎盤機能における胎盤由来間葉系幹細胞・エクソソームの役割と臨床的意義に関する研究
三浦清徳・教授	厚労省科研費	吉田敦 三浦清徳	癒着胎盤に関連する mRNA/microRNA の同定と臨床応用に関する研究
北島道夫・准教授	厚労省科研費	北島道夫 村上直子	子宮内膜症の卵巣予備能低下における細胞外基質マイクロフィブリルの役割に関する研究
三浦生子・助教	厚労省科研費	三浦生子 三浦清徳	胎児機能における羊水由来間葉系幹細胞・エクソソームの役割と臨床的意義に関する研究
長谷川ゆり・講師	厚労省科研費	長谷川ゆり 三浦清徳	妊娠初期の嚢胞化絨毛特異的分子マーカーの同定とその臨床的意義に関する研究
北島百合子・講師	厚労省科研費	北島百合子	性差を考慮した女性特有のサルコペニアの発症メカニズムの解明と治療応用
阿部修平・助教	厚労省科研費	阿部修平 三浦清徳	子宮頸がん検診における自己採取 HPV-DNA 検査の受診率向上効果に関する研究
東島 愛・講師	厚労省科研費	東島愛 三浦清徳	胎児機能と関連する分子マーカーの同定とその臨床的意義に関する研究
村上優子・助教	厚労省科研費	村上優子 三浦清徳	胚培養液中における受精胚由来 microRNA の同定とその臨床的意義に関する研究
村上直子・助教	厚労省科研費	村上直子 北島道夫	医原性卵巣機能不全に対する妊孕性温存を目的とした卵巣組織凍結・再移植の基礎的研究
淵 直樹	厚労省科研費	淵直樹 三浦清徳	母乳以外の HTLV-1 母子感染経路の解明に関する研究
北島百合子・講師	厚労省科研費	北島百合子	若年女性アスリートにおける内分泌環境変化が骨・筋肉の構造に与える影響

## ○麻酔学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
原 哲也・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 臓器保護指向型鎮静法の開発:デクスメデトミジンの心保護作用
吉富 修・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C)

			敗血症性心筋障害におけるアポトーシスの制御と GLP-1 受容体の役割解明
村田寛明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) リアルタイム可視化アッセイによるオピオイド受容体細胞内動態解析と新規鎮痛法の開拓
村田寛明・准教授	MSD 株式会社 コントリビューショングループ	代表	リアルタイム可視化アッセイによるオピオイド受容体細胞内動態解析と新規鎮痛法の開拓
柴田伊津子・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 心筋虚血再灌流障害に対する GLP-1 受容体の役割と心筋保護戦略
関野元裕・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 敗血症性ショックと小腸粘膜障害 –新規治療ターゲットとしての基盤確立–
一ノ宮大雅・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 新規糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬の新保護作用への影響と細胞内機序
石井浩二・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 緩和医療でのワルファリン適正使用に向けた、鎮痛薬-ワルファリン相互作用の機序 解明
江頭 崇・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 新規糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬の心筋保護作用への影響

## ○脳神経外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松尾孝之・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 悪性神経膠腫浸潤開始因子の脳血液関門モデルを用いた探索
松尾孝之・教授 堀江信貴・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 脳梗塞に対する幹細胞療法のシナプス増生のメカニズムの解明 (代表: 日宇 健)
出雲 剛・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 血液脳関門保護をターゲットとした中枢神経疾患治療薬の開発
出雲 剛・講師 諸藤陽一・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 高血糖による血液脳関門障害におけるペリサイトの役割 (代表: 林 健太郎)
堀江信貴・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 脳梗塞に対する細胞移植・再生医療における健常対側大脳半球の制御メカニズム解明
諸藤陽一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 灌流型 3 次元血液脳関門モデルの開発と応用
諸藤陽一・助教	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化) 脳虚血時における血液脳関門の破綻及び修

			復機序の解明（国際共同研究強化）
諸藤陽一・助教	日本学術振興会	代表	二国間交流事業（ハンガリーとの共同研究） in vitro 血液脳関門モデルを用いたがん脳転移メカニズムの解明
氏福健太・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 初代培養細胞と in vitro 血液脳関門モデルを用いたがん脳転移メカニズムの解明

## ○形成外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉本浩・講師	日本学術振興会 基盤研究 C	代表	脂肪組織由来幹細胞による放射線照射リンパ管内皮細胞に対するリンパ管新生効果の検討
今村禎伸・助教	日本学術振興会 若手研究 B	代表	多血小板血漿と脂肪幹細胞の放射線潰瘍治療効果の比較検討
岩尾敦彦・助教	JA 共済交通事故医療研究助成	代表	早期デブリードマンにおけるサーモグラフィーの有用性

## ○臨床検査医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
柳原克紀・教授	厚生労働省	代表	新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「医療機関等における薬剤耐性菌の感染制御に関する研究」
柳原克紀・教授	日本医療研究開発機構	代表	新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「薬剤耐性菌対策に資する診断法・治療法等の開発研究」研究代表者
柳原克紀・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) マイクロバイオーム解析に基づく高齢者肺炎の病態解明と革新的予防法への展開
柳原克紀・教授	日本医療研究開発機構	分担	ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究
長谷川寛雄 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) ATL 発症クローンの同定・解析に基づく病因解明と個別化検査法の確立
長谷川寛雄 ・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) ATLL 及び B 細胞性リンパ腫発症リスク評価・判定法の開発
長谷川寛雄 ・准教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 自己削除型レンチウイルスベクターによる遺伝子治療法の開発
長谷川寛雄 ・准教授	厚生労働省	分担	感染症実用化研究事業 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 HTLV-1 の疫学研究及び総合対策に資する研究
森永芳智・助教	長崎医学同窓会医学研究助成金	代表	モノアミンによる腸内細菌叢制御機構の解明：腸管による炎症制御機能の解明

賀来敬仁・助教	日本感染症学会第1回臨床研究助成	代表	MRSA菌血症の全国サーベイランス
賀来敬仁・助教	日本化学療法学会第3回上原感染症化学療法研究奨励賞	代表	重症感染症ならびに抗菌薬投与による腸内microbiomeの変化と乳酸菌製剤の効果
賀来敬仁・助教	日本学術振興会	代表	若手 (B) 肺指向性ナノパーティクルPNAG-DNAワクチンによる肺感染症の発症/重症化予防
宇野直輝・助教	日本学術振興会	代表	基盤(C) 血中cell-free DNAの基準範囲及び測定前変動要因の決定
宇野直輝・助教	日本臨床検査医学会	代表	細胞内DNAを検出する高感度フローサイトメトリーアッセイの開発

## ○臨床病理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
福岡順也・教授	AMED	分担	病理医不足を解決する WSI を用いた医療チームによる Medical Arts の創成研究班
福岡順也・教授	AMED	分担	特発性間質性肺炎の診断精度向上とエビデンス創出のためのクラウド型統合データベースとインタラクティブ診断システムの開発に関する研究班
福岡順也・教授	AMED	分担	『AI (人工知能) ホスピタルによる高度診断・治療システム』 「リキッドバイオプシーと AI を用いた低侵襲がん術後再発超早期診断システムの開発」
新野大介・教授	文部科学省	分担	挑戦的萌芽研究「原爆被ばくによる悪性リンパ腫発症リスク解明への新たなアプローチ」
新野大介・教授	文部科学省	分担	HTLV-1 キャリアに対する miRNA を用いた ATL 発症スクリーニング検査の確立
二口 充・准教授	文部科学省	分担	平成 28-33 年度、新学術領域 (研究領域提案型)、学術研究支援基盤形成「モデル動物支援プラットフォーム」
黒田揮志夫・助教	長崎大学	代表	人間と AI との相互教育を目的とした病理診断システムの構築と学生ベンチャー企業の創設

## ○総合診療学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) Wnt シグナルと骨・血管関連の生理的多型性
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 血管リモデリングが動脈硬化に及ぼす生理的多型及び、機能的潜在性の解明
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域枠出身医師の進路に関するコホート研究
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) HTLV-1 による慢性炎症修飾の関連解明を



			目指したコホート研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	分担	疾病・介護予防 PHR モデルに関する研究 介護予防政策へのパーソナル・ヘルス・レコード（PHR）の利活用モデルの開発
前田隆浩・教授	厚生労働省	分担	地域医療基盤開発推進研究事業 へき地医療において提供される医療サービスの向上とへき地医療に従事する医師の労働環境改善に係る研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	代表	臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業 クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証
前田隆浩・教授	医療経済研究機構	代表	調剤情報共有システムを活用したポリファーマシーの大規模実態調査と是正方策の検討

## ○臨床腫瘍学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
芦澤和人・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金（労働安全衛生総合研究事業） じん肺エックス線写真による診断精度向上に関する研究
芦澤和人・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究 職場における化学物質の感受性障害に対する防止措置と健康管理の有効性に関する研究
芦澤和人・教授	AMED	分担	革新的がん医療実用化研究事業 低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験研究
芦澤和人・教授	独立行政法人労働者健康安全機構	分担	第 5 期労災疾病研究等医学研究・開発、普及事業 じん肺の研究・開発、普及
福田 実・准教授	アストラゼネカ社	代表	脳転移 T790M 肺癌患者に対するオンメルチニブ療法
福田 実・准教授	長崎大学	分担	個別がん医療のトランスレーショナルリサーチ実践を目指した基盤構築
福田 実・准教授	イーライリリー社	代表	悪性胸水肺癌患者に対するラムシルマブ/ドセタキセル療法

## ○感染症学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
泉川公一・教授	日本学術振興会 基盤研究 C	代表	マイクログノム解析による慢性肺炎スベルギルス症の新規治療開発の試み
泉川公一・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業「酵母様真菌感染症の病原性解明と疫学・診断法・制御法の研究」
泉川公一・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染

			症および予防接種政策推進研究事業)「医療機関等における薬剤耐性菌の感染制御に関する研究」
泉川公一・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	エイズ対策研究事業 ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究、HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査 HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査
宮崎泰可・講師	MSD US External Non-clinical MISP study	代表	Elucidation of multidrug resistance mechanisms in the pathogenic yeast <i>Candida glabrata</i>
宮崎泰可・講師	Astellas Investigator Sponsored Research	代表	Exploration of predictive factors for prognosis of community-onset pneumonia in adults: a multicenter prospective observational stud
宮崎泰可・講師	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	真菌感染症の病態解明及び検査・治療薬の確立に関する研究
田中健之・講師	日本学術振興会 基盤研究C	代表	セロトニントランスポーター/セロトニン拮抗による急性肺障害の防御機構の解明
山本和子・助教	日本学術振興会	代表	縦隔リンパ節好中球に着目した肺炎球菌肺炎における新しい免疫機構の解明
山本和子・助教	日本学術振興会	分担	肺胞マクロファージ免疫に着目した非結核性抗酸菌症の病原性の解明
山本和子・助教	MSD 女性研究者支援研究助成-感染症領域-	代表	マクロファージ免疫応答に着目した肺非結核性抗酸菌症の病態解明と新規治療への展開
山本和子・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	長崎県の排非結核性抗酸菌症患者から分離された菌株のマクロファージ免疫応答と、臨床病型との関連性を明らかにする研究
山本和子・助教	長崎医学同窓会	代表	マクロファージ免疫応答に着目した肺炎球菌肺炎の病態の解明と新しい治療法の開発
高園貴弘・助教	日本学術振興会	代表	PsIG によるカンジダバイオフィーム感染症に対する新規治療法開発
高園貴弘・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	Galactosaminogalactan をターゲットとした肺アスペルギルス症の新たな診断・治療法の開発
田代将人・助教	日本学術振興会	代表	皮下空洞菌球留置による慢性アスペルギルス症マウスモデルの開発
田代将人・助教	日本学術振興会	分担	マイクロバイオーム解析による慢性肺アスペルギルス症の新規治療開発の試み
田代将人・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	長崎県地域の病院環境における病原真菌の分布および薬剤感受性調査
田代将人・助教	「放射線災害・医科学研究拠点」共同利用・共同研究 重点課題	代表	放射性同位体を用いた肺アスペルギルス症の新たな治療戦略の開発
田代将人・助教	長崎医学同窓会	代表	放射性同位体を用いた肺アスペルギルス症の新たな治療戦略の開発
田代将人・助教	MSD	代表	皮下空洞菌球留置による慢性アスペルギルス症マウスモデルの開発

## ○先端医育センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田中邦彦・准教授	日本学術振興会	代表	障害者差別解消法施行後の聴覚障害医学生に対する合理的配慮の研究と実践
浦田芳重・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 肺高血圧症の早期診断における新規酸化ストレスマーカーの探索的検討

## ○地域包括ケア教育センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永田康浩・教授	日本医療研究開発機構	分担	革新的がん医療実用化研究事業 「CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第Ⅱ相臨床試験」

## ○脳神経内科

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
辻野 彰・教授	厚生労働省	分担	発症時刻不明の脳梗塞患者に対する静注血栓溶解療法の適応拡大を目指した臨床研究
辻野 彰・教授	厚生労働省	分担	脳卒中の医療体制の整備のための研究
辻野 彰・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究C スマートグラスを利用したバーチャル専門外来の確立と有用性の検討
白石裕一・講師	厚生労働省	分担	ミトコンドリア脳筋症 MELAS の脳卒中様発作に対するタウリン療法の開発
白石裕一・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究C 小脳失調を合併したランバート・イートン筋無力症候群の血液脳関門は破綻している
立石洋平・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究B 頸動脈粥状硬化巣におけるリンパ管新生/血管新生アンバランスと PCSK9 との関連
吉村俊祐・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究C 小脳失調を合併したランバート・イートン筋無力症候群の血液脳関門は破綻している

## ○腎臓内科

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
北村峰昭・助教	日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手 B	代表	テーラーメイド医療を目指した IgA 腎症における軽鎖の検討

## ○高度救命救急センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田崎 修・教授	文部科学省	代表	基盤研究(B) シトルリン化ヒストン H3 を標的とした重症

			病態の制御
田崎 修・教授	文部科学省	代表	挑戦的萌芽研究 低温ショック蛋白 RBM3 から展開する低温による炎症制御メカニズムの解明
田崎 修・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の理想的な対応のあり方の確立に関する研究
松本直也・助教	日本学術振興会科研費・基盤研究 B	代表	重症病態における神経再生阻害因子 RGM の機能解明と RGM を標的とした治療法の開発
田島吾郎・助教	文部科学省	代表	基盤研究(C) パターン認識に基づく新たな炎症病態解析法の開発

## ○細胞療法部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
長井一浩・講師	厚生労働科学研究費補助金	分担	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業：地域における包括的な輸血管理体制構築に関する研究
長井一浩・講師	厚生労働科学研究費補助金	分担	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策事業：血漿分画製剤の安定的確保・製造供給体制のあり方に関する研究

## ○集中治療部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
関野元裕・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 敗血症性ショックと小腸粘膜障害 –新規治療ターゲットとしての基盤確立–
江頭 崇・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 新規糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬の心筋保護作用への影響

## ○血液浄化療法部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
望月保志・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 臨床検体データによる肉腫様腎癌実験モデルの有用性の検討と新たな治療標的の模索
北村峰昭・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) テーラーメイド医療を目指した IgA 腎症における軽鎖の検討

## ○光学医療診療部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
山口直之・准教授	厚生労働省	分担	早期食道癌 ESD 後の食道狭窄に対する細胞

			シート治療の研究
--	--	--	----------

## ○生活習慣病予防診療部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	診療録直結型糖尿病データベース構築に向けた病院への情報システム導入と、システムを用いた情報収集の管理業務
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	J-DREAMS コホートを利用した糖尿病患者の合併症進展に関する縦断研究
阿比留教生 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) “バイオニア転写因子”IRF4 を標的にした 1 型糖尿病の治療探索
古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) デュアルスキャンを用いた大学生における内臓脂肪量の変化に関する研究
古林正和・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ”バイオニア転写因子”IRF4を標的にした1型糖尿病の治療探索 (代表：阿比留教生)
安藤隆雄・講師	MDS	代表	遺伝性尿崩症における WFS1 遺伝子変異
相良郁子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 メンタルヘルス不調予防を目指した効果的な運動継続プログラムの探索
相良郁子・助教	明治安田厚生事業団	代表	運動を習慣化する動機付け方法の探索 ～2015年12月義務化ストレスチェックから見えるストレス状況と運動習慣～

## ○臨床研究センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
山本弘史・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	代表	平成 30 年度中央治験審査委員会・中央倫理審査委員会基盤整備事業
佐藤俊太郎・助教	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	家族性地中海熱 (FMF) インフラマソームシグナル伝達異常をゲノム創薬で解決する開発研究
佐藤俊太郎・助教	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	シーズ探索研究から発展する家族性地中海熱 (FMF) に対するトシリズマブの医師主導治験
佐藤俊太郎・助教	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	病理医不足を解決する WSI を用いた医療チームによる Medical Arts の創成研究
佐藤俊太郎・助教	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	安全かつ有効な膵島細胞／間葉系幹細胞複合シートの皮下パッチ技術の開発

## ○薬剤部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
佐々木 均・教授	科学技術振興機構	代表	START プロジェクト支援型第2サイクル 2018 負電荷ナノ粒子による標的化 DDS プラットフ

			オームの構築
佐々木 均・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 難治性呼吸器疾患に対する新規核酸医薬品の開発
佐々木 均・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 遺伝子搭載自己組織化ナノデバイスを応用した新規骨再生基質の開発
兒玉幸修・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 肺指向性・長期作用持続型ナノ DDS 製剤を基盤とした革新的肺線維症治療薬の創出
兒玉幸修・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 遺伝子搭載自己組織化ナノデバイスを応用した新規骨再生基質の開発

## ○離島・へき地医療学講座

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) Wnt シグナルと骨・血管関連の生理的多型性
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 血管リモデリングが動脈硬化に及ぼす生理的多型及び、機能的潜在性の解明
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域枠出身医師の進路に関するコホート研究
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) HTLV-1 による慢性炎症修飾の関連解明を目指したコホート研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	疾病・介護予防 PHR モデルに関する研究 介護予防政策へのパーソナル・ヘルス・レコード (PHR) の利活用モデルの開発
前田隆浩・教授	厚生労働省	分担	地域医療基盤開発推進研究事業 へき地医療において提供される医療サービスの向上とへき地医療に従事する医師の労働環境改善に係る研究
前田隆浩・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	代表	臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業 クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証
前田隆浩・教授	医療経済研究機構	代表	調剤情報共有システムを活用したポリファーマシーの大規模実態調査と是正方策の検討

## ○がん診療センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
芦澤和人・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金(労働安全衛生総合研究事業) じん肺エックス線写真による診断精度向上

			に関する研究
芦澤和人・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究 職場における化学物質の感作性障害に対する防止措置と健康管理の有効性に関する研究
芦澤和人・教授	AMED	分担	革新的がん医療実用化研究事業 低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験研究
芦澤和人・教授	独立行政法人労働者健康安全機構	分担	第5期労災疾病研究等医学研究・開発、普及事業 じん肺の研究・開発、普及
福田 実・准教授	アストラゼネカ社	代表	脳転移 T790M 肺癌患者に対するオシメルチニブ療法
福田 実・准教授	長崎大学	分担	個別がん医療のトランスレーショナルリサーチ実践を目指した基盤構築
福田 実・准教授	イーライリリー社	代表	悪性胸水肺癌患者に対するラムシルマブ/ドセタキセル療法

## ○メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
伊東昌子・教授	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	分担	骨粗鬆症発症メカニズムの解明と創薬開発への試み